

# PDFデータやCADデータ、画像データを 高速表示できる多機能ビューア「Croscope(クロスコープ)」



## 製品概要

Croscope は、PDF や CAD データ、画像データをひとつのソフトウェアで操作することができる高速表示の多機能ビューアです。

さまざまなデータの表示はもちろん印刷、編集、データ形式の変換機能を備え、直感的で軽快な操作により、紙の資料を扱うような感覚でデジタルデータを簡単に扱うことができます。ハイパーリンクで関連資料を表示させる、CAD でも画像でも距離や面積を測定する、画像の汚れや傾きを修正、マルチ TIFF のページ差し替えなどの便利な機能が標準で装備されています。

資料を閲覧・検査するだけでなく、データ変換したり図形や文字を追記して新たな資料を作成することもできます。

## 主な機能

- 表示機能……………画像、CAD、PDF などさまざまなファイル形式（下記参照）をソフトウェアを使い分けることなくすばやく表示可能
- 作図機能……………図面への写真挿入やコメント記入、四角形や多角形、円など図形の作図が可能
- 画像編集機能…傾き補正や回転、ゴミ取り、指定したサイズ・解像度へのリサイズなど豊富な画像編集が可能
- 印刷機能……………部分印刷、用紙サイズ合わせ印刷、分割印刷、連続印刷など用途に合わせた多彩な印刷が可能
- 変換機能……………CAD の双方向連続変換、PDF や画像形式への変換、複数ファイルをマルチファイルへ変換など多様な利用方法に対応
- 測定機能……………面積や距離の測定や作図した図形を利用した集計表の作成が可能

## 対応ファイル形式

画像ファイル※1	BMP、JPG、PNG、TIF(G3/G4/JPEG/LZW/PackBits)、EMF、EPS、GIF、PCX、PSD、TGA、WMF、他
CADファイル※2	DRA-CAD(MPS、MPZ、MPX、MPW、MPP)、Jw_cad(JWW2.30~8.03a、JWC)、SXF(SFC、P21)、AutoCAD(DWG R12~R14/2000~2017、DXF R12~R14/2000~2017)
PDF	PDF(バージョン1.2、1.3、1.4、1.5、1.6、1.7)

※1 画像ファイルの保存形式は BMP、JPG、PNG、TIF となります。

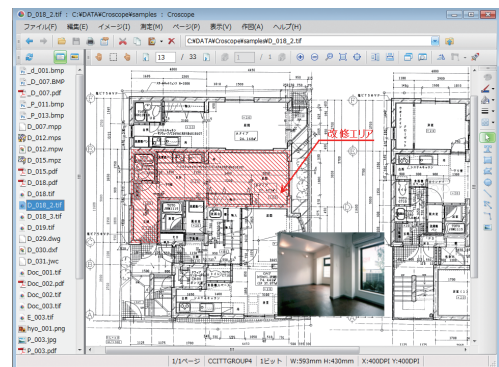
※2 DWG、DXF の保存は 2007 図面形式 (AutoCAD 2009) まで、JWW の保存は 6.21 形式までの対応となります。  
CAD の 3 次元データは 2 次元情報のみ表示、保存します。

## 動作環境

対応OS	Windows 10 ※1 / Windows 8.1 ※2 / 7
.NET Framework	バージョン 3.5以上
メモリ	2GB以上(推奨4GB以上)
ハードディスク	200MB以上の空き領域
ディスプレイ	1024×768(XGA)以上

※1 Windows 10 Mobile/Windows 10 S は除きます。

※2 Windows RT は除きます。



## 販売価格

1 ライセンス : 30,000 円

商品番号 1000173 Croscope